



## 地域おこし協力隊コラム 大石田町エトペソラ

2017年もあと数日。今年是我们たちにとって環境が大きく変わった1年になりました。以前、人生の先輩から「転職と引っ越し、結婚を全部同時にやるのは止めなさい」という言葉をいただきました。そのアドバイスを見事に無視した結果になりましたが…、確かにこの1年バタバタしていたなあと今振り返っています。ただ、バタバタしつつも充実した日々を過ごすことができ、家族や友人に「楽しくやってるよ!」と言えるのは周りの方々のおかげだと感謝しています。

今まで進学や就職、そして今回と、何度か住む場所を変えてきました。地元も含めて、その土地土地で多くの人に出会い、どこも自分たち

にとって大切な場所になっています。土地を移る時はそこの縁が切れてしまうような寂しさを感じることもありましたが、今年は「ご縁は増える・繋がっていくもの」なのかなと感じた1年でした。実際にKOE no KURAのお客様と以前住んでいた地域の話で盛り上がったりもしました。

2018年もまた大石田で新しいつながりが生まれるよう頑張っていきたいと思います。来年も引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

(香坂・遠藤)



SNSで大石田町のエトペソラを発信中!! ブログ・Facebook...「大石田町 エトペソラ」/Instagram...「foishida\_et\_pesora」



### 社会福祉功労者知事表彰

山形県民福祉大会において、鈴木善巧さん(鷹巣)が社会福祉功労者として山形県知事表彰を受けました。これは、鈴木さんが多年にわたり町の民生委員児童委員として活動されている功績に対して表彰されたものです。大変おめでとうございます。



### 電気保安功労者大臣表彰

この度、山科信二さん(鷹巣)が電気保安功労者として経済産業大臣賞を受けました。これは、山科さんが電気保安現場での保守管理に努め、多年にわたり無事故であったことに対して表彰されたものです。大変おめでとうございます。



### 全国町村監査委員協議会会長表彰

この度、奥山英夫さん(佐田町)が、全国町村監査委員協議会会長表彰を受けました。これは奥山さんが町の監査委員として町政の運営に尽力された功績に対して表彰されたものです。大変おめでとうございます。

## 1月の主な行事予定

日	行事予定
2(水)	あつたまりランド深堀新春もちつき/午後2時/ あつたまりランド深堀 ※お昼頃に大黒舞・川前ギフチョウ神楽が披露される予定です。
4(木)	仕事始め 町新春祝賀会/午前11時/ 町民交流センター「虹のプラザ」中会議室 母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/ 役場相談室
5(金)	無災害安全祈願祭/午前11時/役場大会議室 あつたまりランド深堀だんごさし/午後3時/ あつたまりランド深堀
10(水)	心配ごと相談/午後1時30分~午後4時/ 町民交流センター「虹のプラザ」会議室 行政相談/午後1時30分~午後3時30分/ 町民交流センター「虹のプラザ」会議室
11(木)	年金相談/午前10時~午後3時/役場101会議室
14(日)	雪道愛護デー/午前8時/町内一円
15(月)	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/ 役場相談室
24(水)	無料法律相談(要予約)/午後1時30分/ 町民交流センター「虹のプラザ」会議室
25(木)	農業委員会総会/午後3時/役場大会議室

※都合により日程が変わる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

## 死亡事故ゼロ 699 日目

(12月15日現在)

### 大石田町の交通事故発生状況

(平成29年1月1日~12月15日)



- 発生件数 12件(-9件)
  - 負傷者数 14人(-11人)
  - 死亡者数 0人(-1人)
- ※( )は前年比

年末年始にかけてお酒を飲む機会が多くなります。飲酒運転や二日酔いなどの酒気帯び運転をしないよう家族の声かけ徹底をお願いします。

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

## + 日曜・休日急患の当番医

1月 診療時間：午前8時30分~午後5時

日	当番医院名	電話
1(月)	尾花沢市中央診療所	(23)2010
2(火)	さかえクリニック	(53)8181
3(水)	おくやま内科医院	(24)0980
7(日)	吾妻クリニック	(35)2021
8(月)	清治医院	(23)2125
14(日)	神林内科小児科医院	(35)2202
21(日)	尾花沢市中央診療所	(23)2010
28(日)	尾花沢病院	(23)3637

家族の健康管理に気をつけて

## 短歌

# あなたの 文芸欄

## 俳句

家前の砂地に落としし螺子ひとつ色解け合ひて見えたり  
露に濡れしこの蜂明日も生き居るや一族は巣を捨てて消ゆるに  
「夫あてのプレゼントにやきもち焼いてたよ」と今なら笑って話せる  
綾とりの指にからめし山・川造り寝ころ返ればお手玉転ぶ  
曖昧な記憶は画像で確かめて忙しかった夏を思い出す  
山大院十階病窓帰りバス無理するなよと妻を見送る  
子や孫がわが家を見捨てて出でし夜は古い二人きり湯豆腐を食う  
訃報聞く友を想ふ日しぐれ降り黄なる一葉舗道に濡れある  
手の平にさしたる刺が抜けのこり釘打ったびに鈍く痛めり

海 伊 杜 佐 小 鈴 鈴 井 佐  
藤 藤 々 々 玉 木 木 澤 藤  
忠 哲 匠 昭 春 多 智 良 英  
男 夫 一 治 歌 喜 恵 美 江 子

冬日和ふつと口ずさむ童唄  
木の実落つ石の寝釈迦のへその上  
初雪をこぐ童らや小踊りし  
薫枯打つ薫もなく音もなく  
初雪の嵩に驚き大根掘る  
祖母を送りて  
霜月や納骨祖母の笑顔見ゆ  
空からの詫び状なるや雪の降る  
あさひあび残りし柿に綿帽子  
自然暮や亡き朋供養娘の膳に

星 土 島 工 木 柏 榎 五 青  
川 屋 津 藤 村 倉 本 十 嵐 木  
紀 忠 直 泰 満 ヤ 杉 隆 ミ  
一 子 枝 庵 喜 ヤ 香 司 女  
郎 子 枝 尼 喜 子 尼 司 女